

一歩一歩を確実に！

個人質問

誠和会 小高 良則



どうなる？これからの部活動と外国語教育！

個人質問

誠和会 山口 孝弘



道路問題について

問 一区交差点付近の道路整備について伺う。

市長 平成20年度は国道409号から伊藤商店前を通り、長谷団地へ向かう市道一区1号線及び二区10号線の一部、約150メートルについて、土地所有者のご協力により用地を確保できました。

平成21年度においては、歩行者の安全で円滑な通行の確保を図るため、舗装やガードレールなどの施設整備を行っていきたいと考えています。また、伊藤商店前の交差点では、見通しが悪いことから、今後は、隅切り用地の確保などについて、地元関係者の方々へ、ご理解、ご協力を求めています。と答えています。

市長 道路改良工事を実施していきたいと考えています。改良工事が完成しますと、斉藤米店付近での道路冠水が解消されるものと考えています。

雇用問題について

問 八街市の雇用促進について伺う。

市長 求人情報をだれでも自由に閲覧できる就労支援サイト「ジョブ・ナビ・やちまた」を開設しました。今後も地域雇用の安定・維持のため、求人情報を充実させ、効果的に利用していただけるよう、さらに就労支援サイトの充実を図りたいと考えています。

市長

平成20年度には、関係機関の連絡を密にし、高齢者虐待の防止・早期発見につなげるため「高齢者虐待防止連絡協議会」を設置し、市役所関係部署のみならず、介護保険事業所や民生委員、警察署職員等の顔の見える関係づくりに努めているところです。本市では、平成19年度から「認知症サポーター養成講座」の名称で、認知症に関する学習会を開催しており、今後についても、認知症についての理解を広めることにより、高齢となっても安心して暮らせる地域づくりにつなげていきたいと考えています。

福祉問題について

問 高齢者を取り巻く環境は深刻である。さまざまな問題の中で、高齢者虐待について伺う。

文違1号線について、豪雨時には踏切付近が冠水するが、対策をどのように考えているのか伺う。

中学校の部活動について

問 部活動では、生徒の心身を鍛え、社会性を養うなど、教育的意義の高い活動が展開されているが、少子化進行等により、生徒数指導する教職員数の減少等の大きな課題もある。そこで、部活動の現状について伺う。

教育長 中学校の部活動は原則的に自由参加ですが、加入率は4校平均で約74パーセントとなっています。各校とも校外の野球やサッカーのクラブチームに所属する生徒もいることから、加入率は減少気味となっています。

問 指導教員の位置づけについて伺う。

教育長 各部活動では、4校とも管理職以外の全ての教員が、いづれかの部活動の顧問として、生徒の指導に当たっています。部活動の指導で専門性が要求されるものも多く、現実として専門外の教員が顧問

小学校の外国語教育について

問 平成23年度から始まる小学校の外国語教育の必修化について伺う。

教育長 平成23年度からの新学習指導要領の実施に伴い、平成21年度からの移行期間では、内容の一部を前倒ししての実施が可能になりました。それに伴い、本市では、小学校5、6年において、総合的な学習の時間の中で、外国語活動を実施していきます。また、教育委員会としては、平成21年度からの外国語活動実施に向けて、小学校外国語研修会を行うなど、支援をしています。

部活動に励む中学生



※その他の質問

◆八街の「八」にちなんだ施策について

◆八街市民憲章の周知について

◆商店街の活性化について

◆子育て支援について